

チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー

受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

*美術ギャラリー臨時休館日 8/4(火)~7(金)、9/10(木)、9/11(金)

*美術ギャラリーは展覧会開催期間中の7/22(水)は開館いたしますが、チケット販売・施設利用申込の窓口業務は休止させていただきます。

インターネット予約(要事前登録) <https://mitaka-art.jp/ticket>

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター

*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。

*普通郵便の場合110円、簡易書留ご希望の場合460円を加算してお振り込みください。*お振り込み確認後、1週間以内にチケットを発送します。

MARCL〈マークル〉会員募集中!! 年会費 2,000円

会員特典: チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)、情報誌の送付、
チケットの無料送付(口座会員のみのみ)、スポーツ教室無料体験チケットの送付(年1回) など

講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。



託児あり

公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。

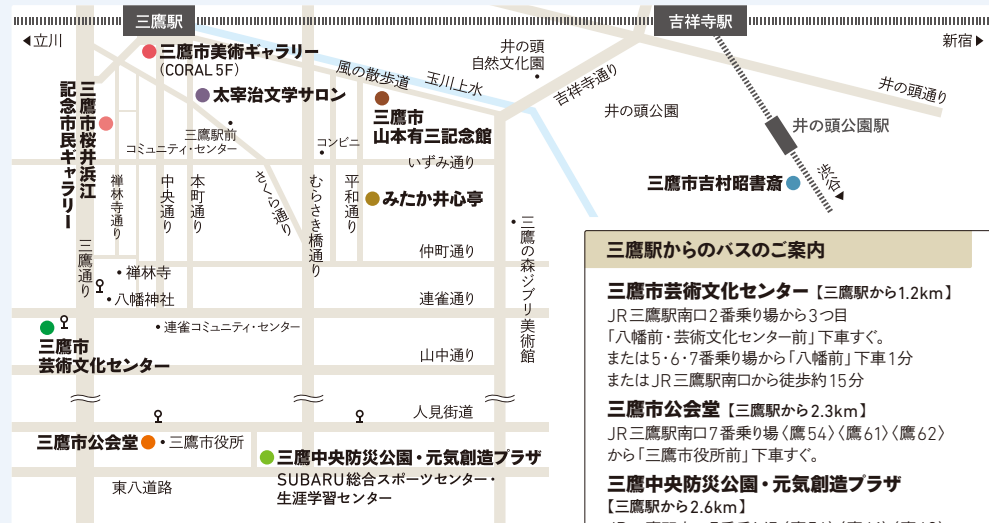
このマークがついている公演には託児サービスがあります。

料金: 500円 定員: 10人 対象: 1歳~未就学児 申込期限: 各公演の2週間前まで

申込方法: 電話(株式会社 明日香 0120-165-115)またはWEBフォームでお申込みください。(先着順)



▲WEBフォーム



三鷹駅からのバスのご案内

三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目「八幡前・芸術文化センター前」下車すぐ。
または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)〈鷹61〉〈鷹62〉から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ

【三鷹駅から2.6km】
JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)〈鷹61〉〈鷹62〉から「三鷹市役所前」または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

*JR三鷹駅南口9番乗り場から、
みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター内

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

2026.7.10 designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

July 2026

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌 [マークルプラス]

MARCL+190

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Pick up

パオロ・バンドルフォ P3

Music

みたかジュニア・オーケストラ P1

アンドレアス・シュタイアー(チェンバロ) P4

前橋汀子(ヴァイオリン) P5

郷古 廉(ヴァイオリン) & ホセ・ガヤルド(ピアノ) P6

Theater

MITAKA "Next" Selection 27th

ばぶれるりぐる P7

CINEMA SPECIAL

生誕百年記念 今村昌平監督作品特集 P9

桃月庵白酒 / 柳家権太楼 P11

古今亭文菊 / 三遊亭兼好 P12

春風亭一之輔 P13

Art

物語のかけらを見つけに P17

Literature

企画展示 太宰治の疎開時代 P15

太宰治作品朗読会 P16

夏のこわいおはなし会 P16

アフタヌーン・ミニコンサート P16

企画展示 没後20年・太宰治賞受賞60年

三鷹の作家・吉村昭と野田畑村 P19

悠遠忌 特別イベント / 落語会 P20

Sports

バスケットボールクリニック P21

日本社会人バスケットボール

リーグ戦を観戦しよう! P21

すもう体験教室 P21

Lifelong Learning

三鷹のボランティア活動を知ろう P22

三鷹ライフデザインワークショップ P22

江戸時代史入門 P23

市民大学総合コース 企画委員募集 P23

三鷹市生涯学習センターフェスティバル

参加グループ募集 P24

Workshop

三鷹市公会堂体験ツアー P14

お茶を楽しむ会 / 華道体験教室 P18



『君の名は・第一部』©1953 松竹株式会社

CINEMA SPECIAL

生誕百年記念

俳優 佐田啓二特集

三鷹市芸術文化センター 星のホール

Theater P10



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団



みたかジュニア・オーケストラ 第11回 オータム・コンサート

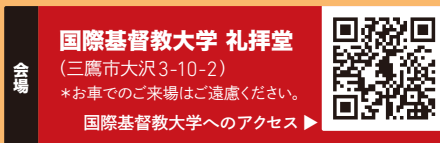
9月21日(月・祝) 14:00開演

チケット発売日 会員 7月23日(木) / 一般 7月24日(金)

全席自由 託児なし *未就学のお子さまのご入場はご遠慮ください。

会員 1,000円 / 一般 1,500円 / 小学生～高校生 500円

共催：国際基督教大学宗教音楽センター 後援：三鷹市、三鷹市教育委員会、国際基督教大学 助成：公益財団法人 JKA



国際基督教大学 礼拝堂

(三鷹市大沢3-10-2)

*お車でのご来場はご遠慮ください。

国際基督教大学へのアクセス▶



国際基督教大学 礼拝堂

©Hiroshi Ogawa

原田真侑さんからのメッセージ

一台の楽器からさまざまな音色を生み出すことのできるオルガンは、“一人オーケストラ”とも言われます。みたかジュニア・オーケストラの皆さんに、ICUの歴史あるオルガンが加わってどのような響きが生まれるのか、とても楽しみにしています！

オルガンソロは、“一人オーケストラ”を感じていただける3つの名曲を選びました。まずはバロック時代から、ヴィヴァルディ作曲『調和の靈感』第8番「2つのヴァイオリンのための協奏曲 イ短調」をJ.S. バッハがオルガンソロ用に編曲した作品。あとの2曲は、ドビュッシーと同時代、より大規模に発展したフランスの“シンフォニック・オルガン”を弾いていた、ヴィドールとヴィエルヌによる作品です。多彩な響きをお楽しみいただけましたら幸いです。



©T. Tairadate

吉野直子さんからのメッセージ

このたびは国際基督教大学のチャペルで、みたかジュニア・オーケストラの皆さんと一緒に演奏できることを、とても楽しみにしています。ICUのチャペルは響きがとても良く、以前にはクリスマス・コンサートでオルガンと共演したり、ICUの同窓会のために演奏をしたりしました。今回のコンサートでは、ハーブのいろいろな「顔」にぜひ耳を傾けていただければ嬉しく思います。ハーブ・ソロ、若い皆さんとの協奏曲、そしてさらにはオーケストラの一員としての演奏を通して、ハーブの幅広い表現を味わっていただければ幸いです。普段はハーブ2台で弾く「幻想交響曲」の特別アレンジ版にも、ぜひ注目していただきたいです。私にとって大切な母校でもあるICUでのスペシャルな演奏会に、ぜひいらしてくださいませ！



©Akira Muto

～MJO@ICU オルガンとハーブとともに贈る特別なコンサート～

結団25周年を記念して2024年に実現した、みたかジュニア・オーケストラと国際基督教大学(ICU)とのコラボレーション演奏会。ご来場のお客さまからは、「またICUで演奏を聴きたい」「ぜひ再演を！」といった多くの反響が寄せられました。その熱いご期待にお応えし、2年の時を経て、待望の再演が実現します！

今回は国際基督教大学オルガニストの原田真侑とICU卒業生で日本を代表するハーピストの吉野直子との共演にご注目ください。その他、MJO管・打楽器によるアンサンブルやオルガンとハーブによるそれぞれのソロ作品もお届けします。

進化し続けるMJOに目が離せません！ どうかお聞き逃しなく！



出演 内藤佳有(指揮 / 前みたかジュニア・オーケストラ指揮者)、小川正毅(指揮)、
原田真侑(オルガン)、吉野直子(ハーブ)、みたかジュニア・オーケストラ(管弦楽)

作曲 富士川リキ：ハイランドの夜明け(Dawn in the Highlands)
ドヴォルザーク(小川正毅編)：『スラヴ舞曲第2集』より第2番 op.72-2
ベルリオーズ(小川正毅編)：幻想交響曲より「舞踏会」「断頭台への行進」「魔女のロンド」
ヴィヴァルディ/J.S. バッハ：協奏曲 イ短調 BWV 593より第1楽章*
ヴィドール：『バッハの思い出』より「夜警の行進」(J.S. バッハ：「目覚めよと呼ぶ声あり」BWV 645による)*
ヴィエルヌ：『太陽への賛歌』op. 53-3* ドビュッシー：神聖な舞曲と世俗的な舞曲
マスカーニ：カヴァレリア・ルスティカーナより間奏曲 エルガー：威風堂々第1番
*…オルガン・ソロ *ハーブソロは後日発表

みたかジュニア・オーケストラ(MJO) 団員募集中！

募集
パート

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、
フルート、オーボエ、クラリネット、
ファゴット、ホルン、トランペット、ティンパニ

*詳細は、みたかジュニア・オーケストラの
ホームページをご覧ください。



KEIRIN
00

この演奏会は、
競輪の補助を受けて開催します。
<https://jka-cycle.jp>

パオロ・パンドルフォ

—ヴィオラ・ダ・ガンバの現在を形づくる音楽家

パオロ・パンドルフォはイタリア・ローマ出身、現代におけるヴィオラ・ダ・ガンバ演奏を代表するひとりです。古楽の復興が進んだ20世紀後半から第一線で活動し続け、歴史的な奏法研究と豊かな音楽的想像力とを結びつけながら、この楽器の可能性を押し広げてきました。

単なる再現にとどまらず、作品の構造そのものに踏み込み、即興性や装飾法を含めて音楽を再構築するそのアプローチは、ヴィオラ・ダ・ガンバを“過去の楽器”ではなく、“現在進行形の表現手段”として提示するものです。また教育者としても世界各地で後進の育成に携わり、古楽の実践を次世代へとつないでいます。

200年の時を旅する、ヴィオラ・ダ・ガンバの響き

二挺のヴィオラ・ダ・ガンバが、まるで語り合うように音楽を紡ぐ——その響きは、私たちを過去へとといざなう小さな“時間の扉”のように現れます。本公演は、初めてこの楽器に触れる方にも、長く親しんできた方にも開かれた、音楽の旅の体験です。

人の声に似た温かい音色が重なり合いながら、私たちは自然とイングランドからフランス、ドイツへと続く音楽の時間をたどります。演奏するのはパオロ・パンドルフォと、詩情と構築性を備えた奏者、アメリ・シュマン。

イングランドのトビアス・ヒュームの劇場的身振り、クリストファー・シンプソンのディヴィジョン（主題旋律を分割し即興的に変奏する技法）における洗練された書法は、ヴィオラ・ダ・ガンバが音楽表現の中心的な役割を担う楽器であったことを示しています。

フランスではサント＝クロンブの《悲しみのトンボー》が、鐘の響きや嘆き、冥界の情景を想起させながら、聴き手の想像に開かれた音楽世界を描きます。さらにバッハの《無伴奏チェロ組曲第5番》と《リウト組曲第3番》をもとに、パンドルフォが二挺のガンバのために編曲した作品が演奏され、原曲の構造を保ちながら新たな響きへと生まれ変わっています。

ドイツ後期バロックではクリストフ・シャフラートの作品が古典派への橋渡しとして現れ、ヴィオラ・ダ・ガンバの表現領域を広げます。またフォルクレ父子らの系譜は、この楽器がヨーロッパを横断しながら発展していった豊かな歴史を物語っています。

静かで穏やかな響きの中に豊かな感情が息づく、雄弁な音楽の世界を、ぜひ会場でお確かめください。

チケット好評発売中

パオロ・パンドルフォ & アメリ・シュマン

—天上の歓び— ヴィオラ・ダ・ガンバ200年の黄金の歴史

～イギリス、フランス、ドイツ音楽史紀行～

9月12日(土) 14:00開演  *未就学児は入場できません。

全席指定 会員 S席 4,500円・A席 3,600円 / 一般 S席 5,000円・A席 4,000円
O-70 (70歳以上 / A席限定) 3,600円 / U-23 (23歳以下 / A席限定) 3,000円

*U-23の中学生以上およびO-70ご利用の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

詳細は財団HPをご覧ください ▲



ひとつのアリアから生まれる、果てしない宇宙

アンドレアス・シュタイアー

チェンバロ・リサイタル

J.S. バッハ：
ゴルトベルク変奏曲 BWV988 (全曲)

11月22日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員 7月17日(金) / 一般 7月20日(月・祝)

全席指定  託児あり *未就学児は入場できません。

会員 S席 4,500円・A席 3,600円

一般 S席 5,000円・A席 4,000円

O-70 (70歳以上 / A席限定) 3,600円

U-23 (23歳以下 / A席限定) 3,000円

*U-23利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、
入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

アンドレアス・シュタイアー
(チェンバロ)
© Andrej Grlic

♪ 曲目 J.S. バッハ：ゴルトベルク変奏曲 BWV988 (全曲)

*本公演は途中休憩がございません。

2024年、ライプツィヒ・バッハ音楽祭において「バッハ・メダル」を受賞し、その芸術性と功績が改めて世界的にたたえられたアンドレアス・シュタイアー。ドイツ古楽界を代表する名匠が、バッハの不朽の傑作《ゴルトベルク変奏曲》全曲に臨みます。

ひとつのアリアから始まり、30の変奏を経て、再びアリアへと還る——

この作品は、緻密な対位法と深い詩情をたたえた、バッハ芸術の頂点とも言うべき存在です。その無限とも思える広がり、演奏者の洞察と技術、そして想像力によって初めて立ち上がります。シュタイアーは、その構造を見通す明晰な知性と自由な発想をもって、この壮大な音楽を詩的かつ雄弁に描き出します。

シュタイアーは、ムジカ・アンティクワ・ケルンでの活動を礎に、ソリストおよび室内楽奏者として多彩な歩みを重ねてきました。ここ風のホールでもたびたび聴衆を魅了してきたコンチェルト・ケルン、フライブルク・バロック・オーケストラ、ベルリン古楽アカデミーといった古楽オーケストラに加え、イザベル・ファウ

スト、ジャン＝ギアン・ケラス、アレクサンドル・メルニコフらとの共演でも高い評価を得ています。シュタイアーにとって三鷹初登場となる本公演は、その歩みと信頼の延長線上に位置づけられる、特別な機会となるでしょう。

風のホールではこれまでも《ゴルトベルク変奏曲》が演奏され、2017年にはフランチェスコ・トリスターノ(ピアノ)、2023年にはジャン・ロンドー(チェンバロ)が、それぞれこの作品と空間の新たな関係を照らし出してきました。そして今、その響きの記憶の上に、シュタイアーの解釈が新たに刻まれます。

一音一音が語りかけるように紡がれる変奏の連なり。チェンバロの繊細で多彩な響きとともに、時代を超えて生き続けるバッハの音楽が、いま鮮やかに立ち上がります。

深い静けさに身を委ね、無限へと開かれる音の宇宙に耳を澄ませる——そのかけがえのないひとときを、どうぞお楽しみください。

使用楽器

ブルース・ケネディ 1995年 製作(アムステルダム)
M. ミートケ 1702～4年による ジャーマン2段鍵盤チェンバロ (東京古典楽器センター 所有)



前橋汀子
(ヴァイオリン)
© 岡本隆史

圧倒的な存在感と優雅さ、深まりゆく円熟味と華やぎ
日本を代表する国際的ヴァイオリニストの現在地を聴く

前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル

ピアノ：實川 風

12月12日(土) 14:00開演 託児あり

チケット発売日 会員 7月17日(金) / 一般 7月20日(月・祝)

全席指定 会員 S席 3,600円・A席 2,700円
一般 S席 4,000円・A席 3,000円
O-70 (70歳以上 / A席限定) 2,700円
U-23 (23歳以下 / A席限定) 2,500円

*U-23利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、
入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。
*未就学児は入場できません。

♪曲目 フォーレ：夢のあとに
クライスラー：ジプシーの女、愛の悲しみ、中国の太鼓
ラフマニノフ：ヴォカリーズ
プロコフィエフ：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 ニ長調 Op.94

ドビュッシー：亜麻色の髪の乙女
グラナドス：『スペイン舞曲集』Op.37より 第5番「アンダルーサ」
ガーシュイン：『ボーギーとベス』より
「イッツ・エイント・ネセサリー・ソー」(編曲：ハイフェッツ)
フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調

實川 風
(ピアノ)
© Taira Tairadate

日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、気品と情感あふれる演奏で世代を超えた聴衆を魅了し続ける前橋汀子。17歳で旧ソ連レニングラード音楽院に日本人初の留学生として学び、ジュリアード音楽院で研さんを積むなど、早くから国際的な舞台で活躍を重ね、世界各地のオーケストラと共演してきました。日本のヴァイオリン界を代表する存在として、今なお精力的な活動を続けています。

三鷹市芸術文化センター風のホールには、1997年以來たびたび登場し、無伴奏作品や室内楽、オーケストラとの共演などを通じて、ヴァイオリンの多彩な魅力を届けてきました。昨年4月に開催されたリサイタルでは、「心に沁み入る演奏」「力強さと繊細さを兼ね備えた音色」など高い評価が寄せられ、演奏生活60年を超えてなお深化を続ける音楽は、多くの聴衆の記憶に深く刻まれました。近年はペー

トーヴェンやブラームスのソナタ作品の録音にも取り組むなど、円熟の味わいにとどまらない情熱と力強さをあわせ持つ表現が改めて注目されています。

今回の共演ピアニストは、實川 風。前橋自身がその演奏に触れ、共演を望んで出演を依頼したピアニストです。ピアノを歌うように響かせる豊かな表現力と、繊細さの中に強い情感をたたえた演奏で知られ、ソロ・室内楽の双方で高い評価を得ています。数々の国際コンクールで評価を受けるなど、確かな技術と音楽性を備えた実力派として注目されています。誠実な音楽づくりは前橋のヴァイオリンとも響き合い、作品の魅力をより深く引き出すことでしょう。

本公演は、前橋汀子の誕生日の翌日に開催される特別な機会でもあります。演奏者との距離が近く、豊かな響きに定評のある風のホールで、親密な音楽体験をお楽しみください。

ごう こ すなお

郷古 廉 & ホセ・ガヤルド デュオ・リサイタル

きらめく音、交わる才能、触発される音楽のドラマ

ホセ・ガヤルド
(ピアノ)
© Nikolas Hagele

郷古 廉
(ヴァイオリン)
© Hisao Suzuki

♪曲目 シューベルト：ロンド・ブリランテ ロ短調 D895
ベートーヴェン：
ヴァイオリン・ソナタ 第10番 ト長調 Op.96

シルヴェストロフ：ポスト・スクリプトゥム
プロコフィエフ：
ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ヘ短調 Op.80

2027年1月31日(日) 14:00開演 **チケット発売日** 会員 8月20日(木) / 一般 8月27日(木)

全席指定 会員 S席 4,500円・A席 3,600円 / 一般 S席 5,000円・A席 4,000円
O-70 (70歳以上 / A席限定) 3,600円 / U-23 (23歳以下 / A席限定) 3,000円

*U-23利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

託児あり
*未就学児は入場できません。

日本を代表する若きヴァイオリニストとして、国内外で目覚ましい活躍を続ける郷古 廉。2024年にはNHK交響楽団第1コンサートマスターに就任し、確かな技術と深い音楽性で、いま最も注目を集めるヴァイオリニストの一人です。三鷹市芸術文化センター風のホールには今回が初登場となります。

共演するホセ・ガヤルドは、アルゼンチン出身でドイツを拠点に活躍するピアニスト。チェリビダッケをはじめとする巨匠たちの薫陶を受け、自由な感性と色彩豊かな響きで国際的に高い評価を得ています。風のホールには、クラリネット奏者であり現在は指揮者としても活躍するアンドレアス・オッテンザマーのリサイタル(2016年5月開催)に出演して以来の登場となります。

郷古とガヤルドの二人は2018年に初共演し、その後も2022年、2024年と国内各地で共演を重ね

てきました。音楽的な対話を重ねる中で築かれた信頼関係のもと、今回のデュオはその深化を示す舞台となるでしょう。

本公演では、シューベルト《ロンド・ブリランテ》、ベートーヴェン《ヴァイオリン・ソナタ第10番》に始まり、シルヴェストロフ《ポスト・スクリプトゥム》、そしてプロコフィエフ《ヴァイオリン・ソナタ第1番》へと至るプログラムが組まれています。古典の構築美から現代の静謐、そして20世紀音楽の緊張とドラマへと展開する構成は、二人の音楽的対話そのものを映し出すかのようです。

郷古の緻密で研ぎ澄まされた音と、ガヤルドの自由で即興的な感性が交わることで、時代を越えた音楽の対話が生まれます。風のホールにおいて紡がれる、濃密でスリリングなデュオにどうぞご期待ください。

MITAKA "Next" Selection 27th

脚本・演出・構成力に優れ、今後の飛躍が期待される劇団を集めて贈る、MITAKA "Next" Selection が27回目を迎えました。星のホールで、新たな才能が開花する姿を、ぜひご覧ください。

力みのない会話に手繰り寄せられた柔らかな居場所。
ひとりにさせない絶対的な応援歌、ばぶれるりぐる。

ばぶれるりぐる『ほとびる屋上』

ずんぐりしたビルとむっくりしたビル。

似たような社長に、似たような社員。似たような屋上に、似たような灰皿。

最近、どうも境界線がぼやけた。

みせかけの電気工事に、暴走する恋心。屋上いっぱいに描かれた白線。

どうでもいい大問題が業務を侵食する。

大丈夫ですか？ まだいけますか？ それってこっちまでできますか？ これって食べれますか？

いつまでも一緒に走っていくんだと思って隣の会社は、いつの間に輪郭を失っていた

ばぶれるりぐるが「幡多弁」でお贈りする労働群像喜劇。

10月2日(金)～12日(月・祝) 全12公演

	10/2 (金)	3 (土)	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	10 (土)	11 (日)	12 (月・祝)
13:00		★(託)	★								
18:00		★(託)		休演日							
19:30	★										

★…早期観劇割引 【託】…託児サービス

チケット発売日 会員 8月19日(水) / 一般 8月20日(木)

全席自由 (日時指定・整理番号付き) 託児あり *10/3(土)のみ

【会員】前売3,400円・当日3,900円

【一般】前売3,800円・当日4,300円

【U-22】前売・当日とも2,800円(当日年齢が確認できるものを拝見)

【高校生以下】前売・当日とも1,000円(当日学生証拝見)

★早期観劇割引は、会員・一般のみ300円引き

*「U-22」および「高校生以下」は、いずれも公演当日の年齢

*未就学児は入場できません。

『へちむかぞく』
2019年11月 / インディペンデントシアター1st
撮影：堀川高志



作
竹田モモコ



演出
チャーハン・ラモン

『川にはとうぜんはしがある』
2024年2月 / インディペンデントシアター2nd
撮影：堀川高志



Profile

2018年『ばぶれるりぐる』旗揚げ。高知県西部の方言「幡多弁」を使用した方言戯曲で人物描写に定評があり、普遍的な悩みや葛藤を扱いつつも印象はライト。劇作家協会新人戯曲賞や日本の劇戯曲賞など多数受賞。

HP: <https://babureruriguru.wixsite.com/babureruriguru>

X(旧Twitter): @babureruriguru

出演 石住昭彦、や乃えいじ、
内藤裕志、東千紗都、窪田道聡、
高橋映美子、竹田モモコ

ばぶれるりぐる

『いびしない愛』
2021年9月 / インディペンデントシアター2nd
撮影：堀川高志

本公演に寄せて 作：竹田モモコ

正月を過ぎカチカチになったもちを、少しの水で茹でて潤ひかす。

すると完全な輪郭「がわ」をもっていない餅みたいなものが出来上がります。そういうだらしなくて雑な解決方法と、そのセカンドチャンスみたいなものにうっとりします。

「がわ」をしっかり持つ、ということは会社や学校では常に求められます。急に大きい声で歌ったりしない。家に着くまで寝ころばない。自分の機嫌を表にださない。本音もださない。それを8時間週5。え、しかも一度でもミスったら変人扱い？ やってらんねえ。それより僕と踊りませんか。

どうぞ、ほとびることを許された会社の喜劇をお楽しみください。

『ほたえる人ら』
2018年7月 / インディペンデントシアター1st
撮影：堀川高志



『川にはとうぜんはしがある』
2024年2月 / インディペンデントシアター2nd
撮影：堀川高志



絶望的な世界を描きながらも、そこにひと粒の希望を探し出し、それもまた私たちの一部であるはずだと、すくい上げて見せる今村昌平。

生誕百年を迎える今村昌平監督作品を、今こそご覧ください。

今村監督「カンヌにて」
写真提供：今村プロ

CINEMA SPECIAL 生誕百年記念

今村昌平監督作品特集

全席指定 各部 会員450円/一般500円/学生400円(当日学生証拝見) **託児あり** *未就学児は入場できません。

協力：東映株式会社、株式会社今村プロダクション、松竹株式会社

8月29日(土) 午前の部11:00-12:57 / 午後の部14:00-15:57【完全入替制】

チケット発売日 会員7月23日(木) / 一般7月24日(金)

自ら犯した罪や、ぬぐい切れない過去を抱えた二人の男女が、明日も生きようと思えるまでの日々を描く。

『うなぎ』(1997年/117分/カラー/35mm/松竹)

監督：今村昌平 原作：吉村 昭

出演：役所広司、清水美砂、柄本 明、市原悦子、田口トモロヲ、常田富士男

1988年の夏、サラリーマンの山下(役所)は妻の浮気現場に乗り込み、妻を殺害する。8年後、仮出所した山下は、保護司である寺の住職・中島(常田)の紹介で、川のほとりの廃屋を改装し、理髪店を開業する。地元の人間と少しずつ打ち解け、飼っているうなぎの餌場を教えてもらい、ある日、餌を採りに行った川辺で意識不明の女性・桂子(清水)を発見する……。時に迷いながらも生真面目に生きることしかできない男・山下を演じる役所広司の素晴らしさ。名俳優たちのアンサンブルとともに、過去を振り切ろうと身もだえする二人の男女を乾いたタッチで描く本作は、今村監督2度目のパルム・ドール受賞作となった。原作名は「闇にひらめく」。



©1997 Softgarage 松竹ブロードキャスティング ケンメディア

今村昌平

1926(大正15)年9月15日東京の生まれ。1951(昭和26)年、松竹大船撮影所に入社。小津安二郎監督の『東京物語』(1953年)等、野村芳太郎監督の『鳩』(1952年)等に助監督としてつく。1954年、日活に移籍し、川島雄三監督のチーフ助監督となるかわら、川島監督『幕末太陽傳』(1957年)、浦山桐郎監督『キューボラのある街』(1962年)の脚本も手がける。昇進し、第一作監督作『盗まれた欲情』(1958年)から『果しなき欲望』(1958年)、『にっぽん昆虫記』(1963年)等立て続けに発表。独立し、今村プロダクションで『神々の深き欲望』(1968年)等を撮る。その後、1975年、映画人育成のため横浜放送専門学院(現・日本映画大学)を創立し、校長に就任。『復讐するは我にあり』(1979年)、『ええじゃないか』(1981年)を経て、1983年『楳十郎考』でカンヌ国際映画祭の最高賞を受賞。『黒い雨』(1989年)から8年後、1997年に『うなぎ』で2度目のカンヌ国際映画祭最高賞に輝く。2006(平成18)年5月30日死去。

CINEMA SPECIAL

生誕百年記念

俳優 佐田啓二特集

端正な顔立ちと、幅の広い演技で日本中の観客を魅了した俳優、佐田啓二。銀幕デビューから早世するまでの20年に満たないキャリアの中で、日本映画の輝かしい時代を支えた数多くのフィルムに忘れがたい足跡を遺しました。今年、生誕百年を迎えた佐田啓二の出演作を、ぜひ大きなスクリーンでご覧ください。

『君の名は』第一部
©1953 松竹株式会社

全席指定 **託児あり** *未就学児は入場できません。

各部 会員450円/一般500円/学生400円(当日学生証拝見)

*3月の回のみ 会員900円/一般1,000円/学生800円(当日学生証拝見)

協力：松竹株式会社、国立映画アーカイブ 

9月12日(土) 午前の部11:00-13:40 / 午後の部15:00-17:40【完全入替制】

チケット発売日 会員8月27日(木) / 一般8月28日(金)

『喜びも悲しみも幾歳月(第一部・第二部)』

(1957年/160分/カラー/35mm/松竹)

監督：木下恵介 出演：佐田啓二、高峰秀子、有沢正子

新婚早々の灯台守の四郎(佐田)ときよ子(高峰)は、観音崎灯台に赴任する。北は北海道から南は長崎まで、全国15カ所でロケを行ったという本作では、全国各地を転々としながら暮らす灯台守の家族が、美しくも厳しい自然とともに情緒豊かに描かれる。上海事件から太平洋戦争後までの激動期を灯台守として生きた家族の、波乱に満ちた年代記。

昔の映画を初めて見る方へ

今から20年前に、この映画の舞台にもなった長崎の女島灯台を最後に国内すべての灯台が、無人化されました。それまで、灯台には人がいた、と言いますか、住んでいたそうです。そもそも灯台というものを知らない方も多いのかもしれませんが。灯台を、また、灯台に住みながら365日守り続けた人々を、この機会に映画で見てみませんか。この映画は、新婚夫婦が灯台守としてやってくるところから始まります。戦争が終わってまだ12年しかたっていないころの、日本の美しくも厳しいさまざまな自然もフィルムに収められています。

以降のラインナップ

作品名

チケット発売日

2026年	11月28日(土)	『この広い空のどこかに』	2026年 会員9月10日(木) / 一般9月11日(金)
2027年	1月23日(土)	『秋刀魚の味』	会員11月26日(木) / 一般11月27日(金)
	3月20日(土)	『君の名は 三部作一挙上映会』	2027年 会員1月21日(木) / 一般1月22日(金)

料に聞かせる、語り滑らか

軽妙洒脱、桃月庵白酒

どうげつあん はくしゅ

桃月庵白酒 独演会

淀みのない滑らかな語り口から、ふと零れ落ちる毒がたまらない。
一度聴いたら癖になる、白酒師匠ならではの粋な高座を、
心ゆくまでご堪能ください。

出演 桃月庵白酒 ほか

9月26日(土) 14:00開演 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員8月1日(土) / 一般8月6日(木)

全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円



撮影：橋本二

凛と澄みわたる江戸の料

香りがとく、文菊落語

ここんてい ぶんぎく

古今亭文菊 独演会

星のホールに、いよいよ古今亭文菊師匠の登場です！
人情噺から滑稽噺まで、じっくり聞かせる文菊師匠の語りが
皆さまを、艶やかな江戸の街までご案内いたします。

出演

古今亭文菊 ほか

10月24日(土) 14:00開演 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員8月22日(土) / 一般8月26日(水)

全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円



独演会に寄せて 古今亭文菊

この度はご来場誠にありがとうございます。三鷹市芸術文化センターでは長年「二人会」という形でお世話になっておりましたが、今回は初めての「独演会」となります。独演会のお声がけを頂いた時は嬉しかったなあ。三鷹市芸術文化センターの皆さんは落語に対して、お客様に対して、芸人に対してとても誠実に向き合って下さいます。そんな会場で落語の世界を共に創造出来ることに、今から喜びを感じております。一期一会を大切に高座に上がりたいと思います。どうぞゆっくりお過ごし下さいませ。



笑って泣いて、寄席の華

四熟の語り、柳家権太楼

やなぎや こんたろう

柳家権太楼 独演会

爆笑に次ぐ爆笑の滑稽噺から、ふと涙が溢れる人情噺まで、
押しも押されぬ寄席の華といえば、柳家権太楼師匠。
秋の一日、権太楼師匠の円熟の語りを、
たっぷりご堪能ください。

9月27日(日) 14:00開演 出演 柳家権太楼 ほか

チケット発売日 会員8月1日(土) / 一般8月6日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円



爽やかな毒も、心地よく

爆笑渦巻く、三遊亭兼好

さんゆうてい けんこう

三遊亭兼好 独演会

愛に満ちた人間観察の視線が導く、爽やかな毒も心地よい笑いを誘う。
一度聴いたら癖になる実力派、
三遊亭兼好師匠の落語を、お楽しみください。

10月25日(日) 14:00開演 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員8月22日(土) / 一般8月26日(水)

全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

独演会に寄せて 三遊亭兼好

KAMIYAMAさんは、あやしいおじさんである。見るからに怪しい。
危険な香りがプンプンする。ステージに上がると不思議な雰囲気の中、
なんとも言えない楽しい気分になってくる。実際に会って話してみると、やはり妖しい。大人の色気がカッコイイ。ちょっと不思議で妖しく、楽しくてカッコイイ。KAMIYAMAさんはそんな人である。

出演 三遊亭兼好、KAMIYAMA (パフォーマー) ほか



画：三遊亭兼好

予告 次号『MARCL+ 191』
(9月発行予定)
にて発売予定の
主な落語公演

● 古今亭菊之丞 独演会	11月7日(土)	14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
● 柳亭市馬 独演会	11月14日(土)	14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
● 春風亭昇太 独演会	11月21日(土)	14:00	三鷹市公会堂 光のホール

ほか



秋空の如く、研ぎわたる

満場魅了の、春風亭一之輔

しゅんぷうてい いちのすけ

春風亭一之輔 独演会

力強い語り口で、観客の心を掴む春風亭一之輔。
他の追随を許さぬ人気と実力の、
一之輔師匠の落語を、お楽しみください。

10月18日(日) 14:00開演 出演 春風亭一之輔 ほか

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員3,150円 / 一般3,500円 / 高校生以下1,000円

WEBフォーム 往復はがき申込 お1人様 2枚まで

撮影：キッチンミノ

本公演の申込方法

*ご応募は、お1人様1回限りです。*購入希望枚数は2枚までです。

WEBフォームまたは往復はがきからお申し込みください。

応募宛先

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
三鷹市芸術文化センター
「春風亭一之輔 独演会」チケット係

申込締切 8月24日(月) *消印有効



▲ WEBフォーム

はがきには、以下の項目をご明記ください。

返信面にも ●住所と●名前を ご記入ください。 《返信用表面》	① 公演名 「春風亭一之輔 独演会」 ② お客様の住所 ③ 氏名(フリガナ) *フリガナを必ず振ってください。 ④ 電話番号 ⑤ マークル会員の方は 会員番号を明記 ⑥ 購入希望枚数 1枚か2枚かを明記 3枚以上は不可 ⑦ 高校生以下の券種や、 車椅子席およびその介添えの 補助席をご希望の場合、 その旨お書きください。 《往信用裏面》
---	--

お申し込みの流れ

8月24日(月)までに
WEBフォームまたは往復はがきから申込

*消印有効 *応募者多数の場合は、抽選となります。
*座席のご希望は応じられませんでしたのでご了承ください。

9月3日(木)に
抽選結果をお知らせする
メール送信または返信はがきの発送

*お知らせには、座席番号は明記されておりません。
また、当落および座席番号の確認のお問い合わせは、
お答えできませんのでご了承ください。

当選した場合

- 口座会員の方
9月下旬にチケットを発送いたします。
- 現金会員・一般の方
メール・はがきにチケットのお引替方法を
明記いたします。
*引換有効期限 9月15日(火)



©古賀親宗

三鷹市公会堂 探検ツアー

～舞台のお仕事を体験しよう～

8月19日(水)・20日(木)

【午前の回】10:00-12:00 / 【午後の回】14:30-16:30

*各回約120分 *20日(木)は午前の回のみ

参加費無料 【定員】各回25人

5歳～参加可 *小学2年生以下は保護者同伴でお申し込みください。大人の方も歓迎。

【ご案内】三鷹市公会堂職員、舞台担当スタッフ



照明を操作してみよう



ピンスポットライト操作体験

三鷹市公会堂は1965年11月3日、市民センター内に開館しました。69年にはザ・ドリフターズの人気番組「8時だヨ! 全員集合」の第1回の収録に利用されたことでも知られています。2013年にはホールの耐震補強などのリニューアル工事を行い、会議室棟は「さんさん館」に建て替えられました。今年で61年目を迎えますが、市内の一番大きな多目的ホールとしてさまざまな催しに利用されるほか、成人式や敬老のつどいなど市民の皆さんの人生の節目をお祝いする場所としても親しまれています。

毎年大人気の探検ツアーでは、普段は立ち入ることができない光のホールの舞台裏までご案内します。見学だけでなくピンスポットライトの操作や影アナウンス、調光卓を操作してカラフルな照明を作るなどの楽しい体験が盛りだくさん! 子どもから大人までプロフェッショナルな舞台のお仕事に触れてみましょう。

申込方法 WEBフォームでお申し込みください。

以下の必要項目を入力してください。

- ①ご希望の日と時間、②代表者氏名、③電話番号、④メールアドレス、⑤参加人数(1家族ごとにお申し込みください。)、⑥お子様の人数と年齢

申込期間 7月16日(木)～7月31日(金) *申込は、1家族につき1回限り

*申込多数の場合は抽選[抽選結果は、当落にかかわらず8/6(木)までにメールでご連絡します。]



音を調節するってどうやるの?



影アナウンス体験



▲ WEBフォーム



「チケット不正転売禁止法」について

当財団主催公演のチケット(特定興行入場券)は、主催者の同意なく、有償で譲渡することは禁止します。

太宰治展示室 三鷹の此の小さい家

企画展示 予告

太宰治の疎開時代

8月8日(土)～2027年1月17日(日)

【前期】8月8日(土)～10月12日(月・祝)

【後期】10月18日(日)～2027年1月17日(日)

会場 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 (三鷹市美術ギャラリー内)

観覧時間: 10:00～18:00 観覧無料

休館日: 月曜日(9/21、10/12、11/23、1/11は開館)、9/10(木)、
9/11(金)、9/24(木)、9/25(金)、10/13(火)～17(土)、
11/24(火)、11/25(水)、12/15(火)、
年末年始(12/29-1/3)、1/12(火)、1/13(水)

今回の企画展示では、「雀」を中心とした太宰の疎開時代の作品に焦点を当て、帰京後「斜陽」によって一躍時代の寵児となるまでの過程を、前後期に分けて紹介します。



太宰治「雀」原稿 制作:昭和21年/三鷹市

協力:太宰治疎開の家(旧津島家新座敷)
太宰治「思ひ出」の蔵



罹災証明書(三鷹)
昭和20年4月2日
三鷹市(津島家寄託)

太宰治
鶴崎潤宛葉書
昭和20年10月30日
三鷹市(鶴崎家寄託)

太宰治作品朗読会

各回18:00～18:50 【定員】各回25人 参加費無料



杉浦一輝(ぼこぼこクラブ)

第196回 8月21日(金)

出演 杉浦一輝
(俳優、ぼこぼこクラブ所属)

朗読作品 「親友交歓」

太宰が疎開中に執筆した作品を、初出演となる杉浦一輝さんが朗読します。

申込締切 第196回 8月3日(月) 必着 / 第197回 8月31日(月) 必着 *申込は各回につき、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきで下記申込先「太宰治朗読会係」宛てにお送りください。往信はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名(2人まで)、③代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。



提供:テアトルエコー

第197回 9月18日(金)

出演 杉村理加
(俳優、テアトルエコー所属)

朗読作品 「清貧譚」「ア、秋」

物語によって変化する杉村さんの語りで、太宰治作品をご堪能ください。

会場・申込

●太宰治文学サロン 〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150
入館無料 開館時間: 10:00～17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

夏のこわ～いおはなし会

真夏にちょっぴり「ひんやり」気分を味わえる、
こわ～いおはなし会に参加してみませんか?

8月22日(土) 15:30～16:15 会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

内容 「こわい」お話や、絵本、紙芝居などをお楽しみいただけます。

語り手 おはなしあずきの会(三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの方々)

【対象】小学生(中学年～高学年程度) *申込不要、直接ご来館ください。

【参加費】無料 *お子さまのみの参加となります。保護者同伴が必要な場合はご相談ください。*途中での入退場はご遠慮ください。



田口厚子



中津瀧麻美

アフタヌーン・ミニコンサート

8月23日(日) 15:00～15:30

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

【定員】25人 【参加費】300円(入館料)

申込方法 電話予約 *先着制

申込開始日 7月28日(火) 10:00

出演

田口厚子(ヴァイオリン)
中津瀧麻美(コントラバス)

小曲目

シューベルト:『軍隊行進曲』
日本のうたメドレー(ほか)

会場・問合せ

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間: 9:30～17:00 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料: 300円(20名以上の団体200円) *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料
*「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料 *受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。

会場

●太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 (三鷹市美術ギャラリー内)

〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前 CORAL5階 Tel: 0422-79-0033

問合せ 太宰治文学サロン Tel&Fax: 0422-26-9150

文芸

太宰治文学サロン

文芸

山本有三記念館

16

文芸

15

美術ギャラリー



酒井駒子『ピロードのうさぎ』原画（プロズ新社、2007年）



成瀬麻紀子《海へつづく階段》1990年代後半

本展では、酒井駒子、齋藤陽道、成瀬麻紀子の3名の作家の作品をご紹介します。それぞれの生み出すイメージの中には、ときに言葉によって表現することが難しいように思える小さく繊細な感情や記憶の気配がひそやかに息づいています。作家は絵本、写真、絵画という異なる表現によって、世界の中に存在する言葉を見だし、紡ぎ、そして言葉とイメージの間に往来しながら物語をつづっています。ぜひ、作品の中にひそむ物語のかけらを見つけに来てください。

物語のかけらを見つけに

8月2日(日)まで開催中

会場 三鷹市美術ギャラリー Tel:0422-79-0033
三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前CORAL5階

開館時間: 10:00-20:00 (入館は19:30まで)

休館日: 月曜日(7/20は開館)、7/21(火)

観覧料: 会員400円 *会員証をご提示ください

一般500円 / 65歳以上・学生(大・高)300円
中学生以下無料

*障害者手帳等をお持ちの方と付添の方1名は無料



齋藤陽道《すべての別離はさげない》2022年撮影

みたか井心亭

純和風数奇屋造りの穏やかな雰囲気のお部屋で、日本の伝統文化を季節とともに楽しむ講座のご紹介です。

井心亭でお茶を楽しむ会(昼のお茶会)

井心亭で一緒にお茶を楽しみましょう。

第2回 9月27日(日) 13:30-15:00

*講師が点てるお茶を楽しむ会です。お茶を点てる体験はありません。

講師 三鷹市茶道連盟

【定員】12人 **【対象】**中学生以上(茶道経験の有無は問いません。)

【参加費】1,500円 **【持ち物】**白足袋か白い靴下

申込締切 8月29日(土) *往復はがきは消印有効

次の開催日程

第3回 夜のお茶会 2027年3月10日(水)



WEBフォーム



華道体験教室

季節のお花を使い、生け花の基本的な作法を体験する講座です。

第2回 10月18日(日)

小学生の部 10:30-12:00 / 大人の部 14:00-15:30

講師 三鷹市華道連盟

【定員】各部12人 **【参加費】**小学生の部1,000円 / 大人の部1,500円 **【持ち物】**台布巾

【対象】小学生の部: 小学3~6年生の華道未経験者 / 大人の部: 中学生以上の華道未経験者

申込締切 9月19日(土) *往復はがきは消印有効

WEBフォーム



申込方法 往復はがきまたはWEBフォームから希望講座ごとにお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「(希望講座名)」宛てにお送りください。

往信はがきに ①希望講座名(「お茶を楽しむ会」、「華道体験教室 小学生の部」または「華道体験教室 大人の部」のいずれか)、②参加希望人数(2人まで)、③参加者全員の氏名・年齢および過去の同一講座への参加歴(「あり」または「なし」)、④代表者の住所、⑤代表者の電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

*申込は、いずれかの申込方法で各講座お1人様1回限り *申込多数の場合は抽選

*各回完結で、連続する内容ではありません。 *申込締切後、1週間程度で返信はがきもしくはメールにて抽選結果をご連絡します。

*華道体験教室 小学生の部については、保護者の見学はできませんが、控室でお待ちいただくことは可能です。

申込・問合せ

●みたか井心亭

Tel:0422-46-3922

〒181-0013 三鷹市下連雀2-10-48

*JR三鷹駅南口から徒歩15分



企画展示

没後20年・太宰治賞受賞60年 三鷹の作家・吉村昭と田野畑村



うすなんがい
鶴の巣断崖
(写真提供：岩手県田野畑村)



吉村昭文学碑

令和8(2026)年は吉村昭没後20年にあたり、また、吉村が太宰治賞を受賞してからちょうど60年になります。

本展では、太宰治賞受賞作「星への旅」の舞台となった田野畑村(岩手県)と吉村の関わりについて、小説やエッセイ等をもとに紹介します。特に、旧幕府軍と新政府軍の宮古湾海戦をテーマに、田野畑村の磯に座礁した軍艦の事実を伝えた歴史小説「幕府軍艦「回天」始末」の直筆原稿(岩手県田野畑村教育委員会蔵)を初公開します。

7月23日(木)～2027年1月11日(月・祝)

会場 三鷹市吉村昭書斎 書斎棟 展示室

観覧時間：10:00～17:30

休館日：月曜日(9/21、10/12、11/23、1/11は開館)、
9/24(木)、9/25(金)、10/13(火)、10/14(水)、
11/24(火)、11/25(水)、年末年始(12/29～1/3)



吉村昭直筆原稿「幕府軍艦「回天」始末」(写真提供：岩手県田野畑村)

●三鷹市吉村昭書斎

〒181-0001 三鷹市井の頭3-3-17 *京王井の頭線「井の頭公園駅」から徒歩3分 Tel: 0422-26-7500

開館時間：10:00～17:30 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日と翌々日が休館)

入館料：交流棟無料、書斎棟100円 *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

*「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料 *年間パスポート300円(購入日から1年間有効。受付にて販売)

三鷹市吉村昭書斎 悠遠忌 特別イベント

7月31日(金) 10:00～17:30

会場 三鷹市吉村昭書斎 書斎棟

参加費：100円(入館料)



書斎内観



額装「悠遠」

7月31日は吉村昭の命日で、越後湯沢の墓碑に刻まれた自筆の「悠遠」の文字から「悠遠忌」と名付けられています。通常施錠された玄関を開錠し、吉村が「出勤」していたように玄関から書斎の中まで入ることができます。天井まで埋めつくされた書籍や資料に囲まれながら、「天狗争乱」執筆時の机上の資料や愛用品等をより間近でご覧いただけます。書斎に隣接した茶室の吉村自筆「悠遠」の額も併せてご覧ください。また、11時、15時、16時から20分程度、学芸員が解説を行います。吉村がこよなく愛した書斎にぜひお越しください。

三鷹市吉村昭書斎 第1回 落語会

吉村昭は中学生の頃から寄席に親しみ、学習院大学時代には古典落語鑑賞会を主催しました。作家デビュー後も執筆後にお酒を呑みながら落語を聴くほどで、落語は趣味のひとつでした。

中央線沿線で独演会を開き、古典から新作まで幅広く手がける柳家花いち師匠による、吉村にとって思い出深い演目をお楽しみください。

10月22日(木) 18:00～19:00

会場 三鷹市吉村昭書斎 交流棟

【定員】20人 【参加費】無料



交流棟内観

出演 柳家花いち(落語家)

静岡県浜松市出身。平成18(2006)年10月、柳家花緑に入門し、翌年4月から前座名「花いち」で前座となる。平成22年9月、二ツ目に昇進し、平成31年には第30回北とびあ若手落語家競演会で奨励賞を受賞。令和3年に真打になる。鈴木演芸場や池袋演芸場などの定席をはじめ、地元浜松や中央線沿線、井の頭界隈での独演会を開くなど、精力的に取り組んでいる。

演目 替り目、宿屋の富(予定)

申込方法 往復はがきまたはWEBフォームからお申し込みください。申込締切 9月24日(木) 必着

往復はがきは、下記申込先「第1回 落語会係」宛てにお送りください。

往信はがきに、①参加者氏名(2人まで)、②代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。*申込は、いずれかの申込方法で**お1人様1回限り** *申込多数の場合は抽選

申込先 三鷹市吉村昭書斎 〒181-0001 三鷹市井の頭3-3-17 Tel: 0422-26-7500



▲WEBフォーム

文芸

吉村昭書斎

20

落語

吉村昭書斎

文芸

19

吉村昭書斎

会場・問合せ

バスケットボールクリニック

社会人トップリーグの選手たちが丁寧に指導します！

9月12日(土) 9:30-11:00 (9:15受付開始)

会場 SUBARU総合スポーツセンター メインアリーナ

【定員】40人 **【参加費】**無料

【対象】三鷹市内(在学を含む)の中学生(バスケットボール経験者)

【持ち物】動きやすい服装、室内用の運動シューズ、
ふた付きの飲み物、タオル、外靴を入れる袋

申込方法 講座申込システム *申込多数の場合は抽選

申込期間 7月30日(木)～8月21日(金)



日本無線バスケットボール部

日本社会人バスケットボール リーグ戦を観戦しよう！

9月12日(土) 12:00-19:40、13日(日) 10:00-17:40

会場 SUBARU総合スポーツセンター メインアリーナ

観戦無料 *観覧席での観戦となります。室内履き、外履きを入れる袋を持参の上ご来場ください。

すもう体験教室

SUBARU総合スポーツセンターで相撲を取ってみよう！

初めての方のご参加もお待ちしています！

はだして土俵に上がります。『まわし』をしめることもできます！

9月12日(土) 15:00-16:00 (14:45受付開始)

会場 SUBARU総合スポーツセンター 多目的体育室

【定員】20人 *申込多数の場合は抽選 **【参加費】**500円 **【協力】**三鷹市相撲連盟

【対象】三鷹市内在住、在園・在学の

- ① 4歳児から小学3年生までとその保護者(2人1組)
- ② 小学4～6年生

【持ち物】動きやすい服装、ふた付きの飲み物、タオル

申込方法 講座申込システム *申込多数の場合は抽選

申込期間 8月6日(木)～8月25日(火)



すもう体験教室HP▶



● SUBARU 総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113
開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

● 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



元気創造プラザ連携講座 地域活動デビュー応援講座

受講料無料

三鷹のボランティア活動を知ろう

～誰かのために始める第一歩～

地域で活躍している団体の方から、活動していて良かったこと等を聞いて、
ご自身のやりたいこと、できることを見つけてみませんか？

8月21日(金) 13:30-15:30 **会場** 生涯学習センター ホール

【定員】50人 **【対象】**16歳以上の三鷹市民(在学・在勤含む) **【申込受付中】** *先着順で受付

申込方法 みたかボランティアセンター(0422-76-1271)へ電話(日曜・祝日を除く9:00-17:00)
またはWEBフォームからお申し込みください。

協力: 三鷹市、三鷹市社会福祉協議会 *三鷹市地域福祉人材養成基礎講座として、三鷹市社会福祉協議会が毎年実施しています。



▲WEBフォーム

ミドル・シニア向けリカレント教育講座

三鷹ライフデザインワークショップ

～もう一度、人生をデザインしよう！～

「人生の物語」は、いつでも再編集できます。過去の物語がほどこけると、未来がひらけてきます。
未来の物語を、私たちは「仲間と共に」紡ぎ、理想の人生を何度でもデザインできます。
参加者の皆さんが、お互いの人生を応援しあい、人生を豊かにしていくための講座です。

*「ライフデザイン」とは、過去の出来事を振り返り、私たちの人生の「物語」を再編集しあい、
自分の本質や真の願いに気づき、これからの生き方を再設計(リデザイン)するワークショップ型の講座です。

【全2回】各回13:00-16:00 **会場** 生涯学習センター 学習室1

9月5日(土) ライフデザインとは? ワークショップ体験① ライフレコード

自分の人生を「物語」として捉え直すことや人生をデザインすることの意義など、ライフデザインのエッセンスを学びます。
また、今までの人生を振り返り、自分の潜在意識や「源」に気づく機会となります。

9月12日(土) ワークショップ体験② ライフストーリー / 冒険プラン / 未来絵日記

過去の「物語」を参加者同士の対話により、「再編集」することができ、自分の本質の良さ、本音や眠っていた願いに気づき、
仲間の言葉から勇気やエネルギーを得て、これからの自分の「新たな物語」をワクワクしながら編み直し、デザインしていきます。

【定員】20人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 **【対象】**16歳以上の方

【受講料】2,000円(全2回) *各回申込不可 **【持ち物】**筆記用具

申込締切 8月5日(水)

申込方法 講座申込システム

オンライン決済



オンライン決済

このマークがついている講座は、「講座申込システム」での申し込みに関り
クレジット決済(支払い方法)の選択が可能で、オンラインで決済することができます。

● 三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521
開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

● 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



ファシリテーター

服部直子
(ライフデザイン・ラボ
プランナー)

東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究所部門共催

歴史資料学講座：江戸時代史入門

「遠くて近い江戸時代」——。21世紀に生きる私たちから江戸時代を連想すると、当時の人びとは全く異なる社会にいたような感じがします。もちろん、数百年のあゆみによって大きな変化がありましたが、歴史資料（古文書＝こもんじょ）を読んでみると現代とのつながりも確認できます。今回の講座では、日本各地の事例を紹介しながら、みなさんと江戸時代の基礎知識を共有できればと思います。

* 2025年9月開催の講座と同じ内容です。

【全3回】各回 13:30-15:30 **会場** 生涯学習センター ホール

【定員】40人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【対象】16歳以上の方

【受講料】3,000円（全3回）*各回申込不可 【持ち物】筆記用具



江戸時代の村絵図（須賀川市立博物館所蔵遠藤家文書1388-2）



荒武賢一朗

9月8日（火） **支配のしくみ：領主制とは何か？**10月20日（火） **武士の仕事**11月10日（火） **村役人の仕事****講師** 荒武賢一朗（東北大学災害科学国際研究所地域社会史研究分野教授）**申込締切** 8月17日（月）必着 **申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき

令和9年度 市民大学総合コース

企画委員募集

みたか地域ポイント対象事業

三鷹市民大学総合コースは、市民のみなさんが主体となり、年間30回の継続学習を通して地域や生活に根ざしたテーマを学ぶ講座です。令和9年5月に開講する「くらしと地域社会」「経済」「人間とAI」（金曜3コース）、「アート」「政治」（土曜2コース）のカリキュラムの企画・構成や講師の選定などをしてみませんか？

*企画委員は、企画を担当したコースを優先して受講することができます。



9月24日（木）～2027年3月4日（木）

●全体会（委員全員が出席）①9/24、②10/22、③12/10、④2/4、⑤3/4

●分科会（コースごとに開催）予定日 ①10/8、②10/29、③11/5、④11/26、⑤1/21、⑥2/25

*分科会は6回程度を開催予定ですが、日時は各コースの委員で調整の上決定します。

【全11回】各回 10:05-12:00 **会場** 生涯学習センター ホール

【定員】25人（各コース5人）*申込多数の場合は抽選

【対象】16歳以上の三鷹市民（在学・在勤含む）

【保育定員】5人

*対象は満1歳～未就学児、一時保育ほしのこの登録が必要です。

申込締切 8月31日（月）*最終日は17:00まで**申込方法** 生涯学習センター窓口（9:00-21:00）
または講座申込システム

みたか地域ポイントって？

三鷹市では、独自に発行する地域通貨「みたか地域ポイント」事業を行っています。一部のボランティア活動やイベントに参加した方に地域ポイントの付与を行っています。

*詳細は専用WEBサイトをご覧ください。▲

撮影者：
まちなかカメラマン
田中利明三鷹市生涯学習センターフェスティバル
参加グループ募集

三鷹市内の自主グループの日頃の学習活動を紹介・発表し、多くの方に生涯学習の楽しさを体験していただくため、「三鷹市生涯学習センターフェスティバル」を開催します。皆さんのグループの活動を生かして、参加者も来場者も楽しいフェスティバルと一緒に作りましょう！皆さんのご参加をお待ちしています。

三鷹市生涯学習センターフェスティバル

12月5日（土）・6日（日）10:00-16:00

**打ち合わせ会の日程** *参加グループは打ち合わせ会への出席が必要です。

9月30日（水）、10月21日（水）、11月18日（水）【全3回】各回 15:30-17:00

会場 生涯学習センター 【保育定員】5人 *満1歳～未就学児、一時保育ほしのこの登録が必要です。**申込締切** 8月31日（月）*受付は9:00-21:00（最終日は17:00まで）**申込方法** 所定の申込書*を生涯学習センターへご提出ください。

*申込書は、生涯学習センター窓口で配布（HPからもダウンロードできます） *申込多数の場合は抽選、生涯学習センター利用団体を優先

部門について 【展示・販売部門】手芸、洋裁、陶芸、絵画、書道などの活動グループによる作品の展示・手作り品の販売、ワークショップ、活動紹介（予定）

【カフェ部門】軽食や焼き菓子、飲み物などの販売（予定）

【演技部門】ダンス、民謡、合唱、楽器演奏などの活動グループによる、舞台での発表（予定）

オンライン決済

このマークがついている講座は、「講座申込システム」での申し込みに関りクレジット決済（支払い方法）の選択が可能で、オンラインで決済することができます。

往復はがき申込

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名（フリガナ）、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。

●三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間 9:00-22:00 休館日：毎月第4月曜日（第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日）

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



三鷹市芸術文化センター 星のホール

 **三鷹のこども寄席 その26**
柳家花緑さんの落語で、大笑いするのだ!
7月12日(日) **[完売]**
●未就学児の回 11:00 開演
●小学生以上の回 14:00 開演

 **CINEMA SPECIAL**
生誕百年記念 今村昌平監督作品特集
午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始
7月25日(土) 『黒い雨』
8月29日(土) 『うなぎ』 **[託児あり]**
チケット発売日 会員7月23日(木) / 一般7月24日(金)

 **柳家喬太郎 みたか勉強会 **[完売]****
8月1日(土) 14:00 / 18:00 開演

 **立川志らく 独演会 **[完売]****
8月22日(土) 14:00 開演

New!  **CINEMA SPECIAL**
生誕百年記念 俳優 佐田啓二特集
午前の部 11:00 / 午後の部 15:00 上映開始
▶P10 9月12日(土) **[託児あり]**
『喜びも悲しみも幾歳月(第一部・第二部)』
チケット発売日 会員8月27日(木) / 一般8月28日(金)

New!  **桃月庵白酒 独演会**
9月26日(土) 14:00 開演 **[託児あり]**
▶P11 **チケット発売日** 会員8月1日(土) / 一般8月6日(木)

New!  **柳家権太楼 独演会**
9月27日(日) 14:00 開演 **[託児あり]**
▶P11 **チケット発売日** 会員8月1日(土) / 一般8月6日(木)

New!  **MITAKA "Next" Selection 27th**
ばぶれるりくる『ほととぎす屋上』 **[託児あり]**
10月2日(金)～12日(月・祝) 全12公演
▶P7-8 **チケット発売日** 会員8月19日(水) / 一般8月20日(木)

	10/2 (金)	3 (土)	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	10 (土)	11 (日)	12 (月・祝)
13:00		★[託]	★	休 演 日	●		●	●	●	●	●
18:00		★[託]							●		
19:30	★					●					

★…早期観劇割引 【託】…託児サービス

New!  **古今亭文菊 独演会**
10月24日(土) 14:00 開演 **[託児あり]**
▶P12 **チケット発売日** 会員8月22日(土) / 一般8月26日(水)

New!  **三遊亭兼好 独演会**
10月25日(日) 14:00 開演 **[託児あり]**
▶P12 **チケット発売日** 会員8月22日(土) / 一般8月26日(水)

三鷹市芸術文化センター 風のホール

 **トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア**
第93回定期演奏会
8月30日(日) 15:00 開演 **チケット発売中** **[託児あり]**

 **ドリーマーズ・サーカス**
9月5日(土) 16:00 開演 **チケット発売中** **[託児あり]**

 **パオロ・バンドルフォ & アメリ・シュマン**
―天上の歓び―
ヴィオラ・ダ・ガンバ 200年の黄金の歴史
～イギリス、フランス、ドイツ音楽史紀行～
▶P3 9月12日(土) 14:00 開演 **チケット発売中** **[託児あり]**

 **New!** **みたかジュニア・オーケストラ**
第11回オータム・コンサート
▶P1-2 9月21日(月・祝) 14:00 開演 **[託児あり]**
会場 国際基督教大学 礼拝堂
チケット発売日 会員7月23日(木) / 一般7月24日(金)

 **アマンディーヌ・ペイエ & リ・インコーニティ**
10月25日(日) 14:00 開演
チケット発売中 **[託児あり]**

 **上野耕平 × 山中惇史 × 石若駿**
11月8日(日) 16:00 開演 **チケット発売中** **[託児あり]**

 **レ・ヴァン・フランセ** **チケット発売中** **[託児あり]**
11月21日(土) 14:00 開演

New!  **アンドレアス・シュタイアー**
チェンバロ・リサイタル
▶P4 11月22日(日) 14:00 開演 **[託児あり]**
チケット発売日 会員7月17日(金) / 一般7月20日(月・祝)

New!  **前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル**
12月12日(土) 14:00 開演 **[託児あり]**
▶P5 **チケット発売日** 会員7月17日(金) / 一般7月20日(月・祝)

New!  **郷古 廉 & ホセ・ガヤルド**
デュオ・リサイタル
2027年1月31日(日) 14:00 開演 **[託児あり]**
▶P6 **チケット発売日** 会員8月20日(木) / 一般8月27日(木)

三鷹市公会堂 光のホール

New!  **三鷹市公会堂 探検ツアー**
8月19日(水)、20日(木) *20日(木)は午前の回のみ
午前の回 10:00～12:00 / 午後の回 14:30～16:30
▶P14 **申込期間** 7月16日(木)～7月31日(金)

 **ファミリーコンサート in 光のホール**
赤ちゃんからのクラシック
8月23日(日) 11:00 開演 **チケット発売中**

 **New!** **春風亭一之輔 独演会** **お1人様 2枚まで**
10月18日(日) 14:00 開演 **[託児あり]**
▶P13 **申込締切日** 8月24日(月)

三鷹市美術ギャラリー

 **物語のかげらを見つけに**
8月2日(日) まで 10:00～20:00 *入館は19:30まで
▶P17

 **太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 企画展示**
太宰治 署名本の魅力―汝を愛し 汝を憎む
8月2日(日) まで 10:00～18:00

New!  **太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 企画展示**
太宰治の疎開時代 10:00～18:00
▶P15 8月8日(土)～2027年1月17日(日)

みたか井心亭

 **New!** **井心亭でお茶を楽しむ会(昼のお茶会)**
第2回 9月27日(日) 13:30～15:00
▶P18 **申込締切日** 8月29日(土)

New!  **華道体験教室**
第2回 10月18日(日) **[申込締切日] 9月19日(土)**
▶P18 小学生の部 10:30～12:00 / 大人の部 14:00～15:30

三鷹市山本有三記念館

 企画展
戯曲から小説へ―越境する有三文学を読む―
9月6日(日) まで 9:30～17:00

New!  **夏のこわ～いおはなし会**
8月22日(土) 15:30～16:15

New!  **アフタヌーン・ミニコンサート**
8月23日(日) 15:00～15:30
▶P16 **申込開始日** 7月28日(火) 10:00

太宰治文学サロン

▶P16 **太宰治作品朗読会**
New! **第196回 8月21日(金) 18:00～18:50**
申込締切日 8月3日(月)

New! **第197回 9月18日(金) 18:00～18:50**
申込締切日 8月31日(月)

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー

 **はためく光**
Fluttering Light／高松明日香展
7月20日(月・祝) まで 10:30～17:30

三鷹市吉村昭書斎

 企画展示 旭日中継章受章・芥川賞受賞60年記念
津村節子の歩む道―夫・吉村昭とともに―
7月20日(月・祝) まで 10:00～17:30

New!  企画展示 没後20年・太宰治賞受賞60年
三鷹の作家・吉村昭と田野畑村
7月23日(木)～2027年1月11日(月・祝)
▶P19 10:00～17:30

 **New!** **悠遠忌 特別イベント**
▶P20 7月31日(金) 10:00～17:30

 **New!** **落語会**
第1回 10月22日(木) 18:00～19:00
▶P20 **申込締切日** 9月24日(木)

SUBARU総合スポーツセンター

 **New!** **バスケットボールクリニック**
9月12日(土) 9:30～11:00
▶P21 **申込期間** 7月30日(木)～8月21日(金)

 **New!** **すもう体験教室**
9月12日(土) 15:00～16:00
▶P21 **申込期間** 8月6日(木)～8月25日(火)

三鷹市生涯学習センター

New!  元氣創造プラザ連携講座
三鷹のボランティア活動を知ろう
～誰かのために始める第一歩～
8月21日(金) 13:30～15:30 **申込受付中**

New!  ミドル・シニア向けリカレント教育講座
三鷹ライフデザインワークショップ
～もう一度、人生をデザインしよう!～
▶P22 9月5日(土)・12日(土)
【全2回】各回 13:00～16:00 **申込締切日** 8月5日(水)

 **New!** 歴史資料学講座 **江戸時代史入門**
9月8日(火)、10月20日(火)、11月10日(火)
▶P23 【全3回】各回 13:30～15:30 **申込締切日** 8月17日(月)

New!  令和9年度 市民大学総合コース
企画委員募集
9月24日(木)～2027年3月4日(木)【全11回】
▶P23 各回 10:05～12:00 **申込締切日** 8月31日(月)

New!  三鷹市生涯学習センターフェスティバル
参加グループ募集
9月30日(水)、10月21日(水)、11月18日(水)
▶P24 【打ち合わせ会・全3回】各回 15:30～17:00
申込締切日 8月31日(月)